

R04 年度 測量士試験 問題 午前 No20 (写真測量)

<R04-No20 : 写真測量 : 問題>

次の文は、公共測量における三次元点群データの作成について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 三次元形状復元計算とは、撮影した数値写真及び標定点を用いて、数値写真の外部標定要素及び数値写真に撮像された地点の位置座標を求め、地形、地物等の三次元形状を復元し、オリジナルデータを作成する作業をいう。
2. 地上レーザ点群測量は、地表面だけでなく、周囲に存在する地物の側面の三次元点群データも作成できる。
3. UAV (無人航空機) 写真点群測量において、三次元点群データの位置精度を評価するため、標定点とは別に検証点を設置した。
4. UAV 写真点群測量において、同一コース内の隣接写真との重複度を 60 % 以上確保できるように撮影計画を立案した。
5. UAV 写真点群測量において、作業地域内で最も標高の高い地点及び最も標高の低い地点に標定点を設置した。